



栗田学院 栗田中学校だより

～栗田湾のような澄んだ心と由良岳のような高い志を抱いて～

宮津市立栗田中学校 令和7年12月1日 発行

冬の寒さにも負けずに、頑張っていきましょう



今日から12月となり、令和7年もあと1ヶ月です。2学期も今日を含め登校するのは18日となりました。残りの2学期の期間も、冬の寒さに負けず、元気に学校生活を頑張っていきたいと思ひます。

さて、11月も様々な行事等がありました。子どもたちは、みんなで協力し合い、頑張ってい取り組みました。今年度の生徒会テーマ「誇り」です。このテーマは、「栗田中学校は、何事も全力で取り組み、仲が良く、思いやり溢れる学校ではあるが、自分に自信がなく、はじめてのことや苦手なことにチャレンジできない、指示待ちの人が多いところが課題であり、改善点であると捉え、自信を持ち、物事に主体的に取り組み、自分たちの力を大きく伸ばしていきたい。」という思いが込められています。学院祭では、各学年の「ふるさとみやぶ学」の発表、そして全校合唱と主体的に活動し、とても素晴らしい発表となりました。また、学院祭だけでなく、学校生活の様々な場面で主体的に活動し、自信を付けることができていると感じています。今年度もあと4ヶ月となります。最後までいろいろな活動に一生懸命取り組み、自分たちに誇りが持てるような学校生活を送ることを期待しています。



栗田学院 小中一貫教育

【 栗田学院合同避難訓練 】

10月30日(木)に、例年行っている幼稚園、小学校、中学校で行う、津波に対する合同避難訓練を実施しました。

この避難訓練は、まず地震が発生したと想定し、第2グラウンドへ一次避難をしました。その後、すぐに大津波警報が発表されたと想定し、幼稚園、小学校、中学校の子ども達全員で、協力して宮津市民球場前の広場に二次避難をしました。中学3年生は幼稚園児と、また中学2年生は小学1年生と一緒に、安全に避難できるように誘導しました。いざという時のために、まずは自分の命を守るように、その次には近くの命も守ることができるような行動をしてほしいと思ひます。

避難訓練終了後は、帰校するときに、中学3年生は幼稚園児と一緒に、中学2年生も小学1年生と一緒に帰りました。避難訓練ではありませんが、幼稚園児や小学1年生と中学生が手をつなぎ、安全に楽しく帰ってくることができました。学院のリーダーとしての誇りを持ち、優しく幼稚園児をサポートする姿が見られました。頼りがいのあるリーダーに成長したことを嬉しく思ひます。



合同避難訓練の様子



【 栗田学院祭 】

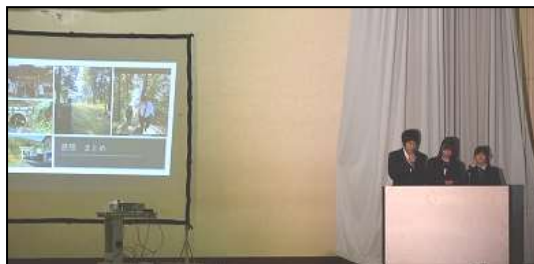
11月22日（土）に栗田学院祭を開催しました。午前中は、小学校体育館を会場として、小学生、幼稚園児の発表が行われました。午後からは、中学校体育館を会場として、中学生の「ふるさとみやぶ学」の発表、そして全校合唱を行いました。

1年生は「ふるさと学習～地域の神社・歴史～」をテーマとし、地域にフィールドワークに行き、実際に目で見て学んだことをまとめ発表しました。2年生は「職場体験学習～地元の職業を知り未来へいかす～」をテーマとし、職場体験学習で、感じたこと考えたことを将来にいかしたすためにまとめ発表しました。3年生は「宮栗パビリオン～誇りある宮津・栗田～」をテーマとし、3年間を通して学んだ、ふるさとみやぶ学の集大成をして、素晴らしい発表を創り上げました。

どの学年もふるさとの栗田・由良、そして宮津市について、まとめ、自分たちの考えや思いを発表しました。みんなが地域を愛し、誇りに思う気持ちが、見ていただいている皆様にしっかりと伝わる発表でした。「ふるさとみやぶ学」は、ふるさとである地域での学びを通して、自分の生き方を考える学習です。これからも自ら学び続け、生き方を考えることができるような取組にしていきたいと思います。

また、全校合唱では、3年生が中心となり、練習してきた成果を発揮し、素晴らしい合唱を届けることができました。本当によく頑張りました。

今年の栗田学院祭も素晴らしいものになりました。みんなで協力すれば、自分たちはできるんだという自信に繋がったと思います。これからは様々なことに一つ一つ丁寧に主体的に取り組み、自らの成長に繋げ、未来を生きる心身ともにたくましい人に成長してくれることを期待しています。



栗田学院祭の様子



【 3 年学年行事 】

11月8日（土）に3年学年行事が行われました。

天候の関係で、当初の計画から時期や予定を変更して行いました。

当日は、みんなでボーリングを行い、参加していただいた家族の皆様と一緒に、とても楽しい時間を過ごすことができました。

学級委員の皆様には大変お世話になりました。また、参加をしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



3年学年行事の様子



【 P T A 資源回収 】

11月9日（日）に秋のPTA資源回収をお世話になりました。

当日は、あいにく雨となり、大人の方々が中心となり実施しました。

雨の中での実施となりましたが、今回もPTA本部役員や地区委員の皆様が中心となり、学校運営協議会をはじめ多くの地域の皆様に協力していただきました。今回も多くの資源を出していただき、回収することができました。ありがとうございます。この資源回収での収益金につきましては、子どもたちの活動のために利用させていただきます。来年度もご協力よろしくお願いいたします。



資源回収の様子

【 花いっぱい運動（秋） 】

11月14日（金）に「花いっぱい運動」を行いました。今年度、春に引き続き2回目の実施となります。

春は2年生が取り組みましたが、今回は1年生が、栗田幼稚園児、栗田小学校4年生、海洋高校生と一緒に取り組みました。

事前に海洋高校生が、土づくりとして肥料を混ぜて準備をしてくれました。

当日は、異年齢のグループに分かれ、子どもたち全員で協力して、パンジー等の花をプランターに植えました。

今回も協力しながら取り組むために、コミュニケーションを取りながら活動しました。校種を超えた異年齢の人と人とのつながりを大切にし、取り組むことができました。

みんなで植えた花は、校門前と体育館前に飾ってあります。開花前のプランターもありますが、成長をして綺麗な花を咲かせてくれると思います。近くを通られた際は、是非ご覧ください。



花いっぱい運動の様子



【 各種大会等結果 】

様々な大会等で多くの表彰を受けました。栗田中学生の頑張りを紹介します。（敬称略）

- ◇第47回少年の主張京都府大会 佳作 石田りりあ（3年）
- ◇第33回丹後ブロック中学校ソフトテニス新人大会
- 【女子個人初級の部】 優勝 中村 愛舞（1年）・川崎 乃維（1年）ペア
3位 石田ここあ（1年）・楠 琉華（1年）ペア
- 【女子個人上級の部】 5位 天野 陽奈（1年）・柴田 千（2年）ペア
- 【男子個人初級の部】 3位 中西 亮太（1年）・大浦 陽輝（1年）ペア
- 【男子個人上級の部】 5位 森上凜汰朗（2年）・森 篤都（2年）ペア
5位 石田 淳稀（2年）・中村 泰莉（1年）ペア
- ◇第27回中学生の主張大会
- 教育長賞 中村 泰莉（1年）
PTA協議会会長賞 山本 真凜（3年）
優秀賞 森 篤都（2年）
- ◇令和7年度宮津市 人権を主題とした書道展
- 優秀賞 柴田 千（2年）
佳作 石田りりあ（3年）・山本 真凜（3年）・神田 咲葵（2年）
- ◇令和7年度宮津市 人権標語コンクール
- 佳作 石田りりあ（3年）・森 篤都（2年）・石田ここあ（1年）
- ◇令和7年度 宮津市教育美術展賞
- 川崎 彩夢（3年）・森 篤都（2年）・中西 亮太（1年）

<12月 学校行事予定等>

日 曜	行 事 予 定	日 曜	行 事 予 定
1 月	令和7年度年末の交通事故防止府民運動（～10日） 市浄化センター見学（3年）	17 水	ノー部活 day ALT
2 火	期末テスト	18 木	SC
3 水	期末テスト	19 金	ネットトラブル対策講座（全学年） 与謝中学校お話し会
4 木	期末テスト 性の学習講話（3年） SC	20 土	栗田&由良Sテニス Club 宮・栗 VBC
5 金		21 日	
6 土	第28回京都府中学生ソフトテニス選抜1年生大会 宮・栗 VBC	22 月	
7 日		23 火	性の学習講話（3年）
8 月	三者面談	24 水	第2学期終業式
9 火	三者面談 救急講習会（1・2年）	25 木	
10 水	三者面談 ノー部活 day ALT	26 金	
11 木	三者面談 SC SSW	27 土	
12 金	三者面談 生徒会本部役員立会演説会	28 日	学校業務休止日
13 土	宮津市教育フォーラム 栗田&由良Sテニス Club 宮・栗 VBC	29 月	学校業務休止日
14 日		30 火	学校業務休止日
15 月	人権学習・部活動参観	31 水	学校業務休止日
16 火	性の学習講話（3年）		

※ 「SC」は、飯田スクールカウンセラーの勤務日 「ALT」は、ブルネラ先生の勤務日 「SSW」は、千賀先生（まなび・生活アドバイザー）の勤務日

<1月 学校行事予定等>

- ◇元日（1日） ◇学校業務休止日（1日～4日） ◇第3学期始業式（8日）
- ◇与謝共通テスト・宮津市学力テスト（9日） ◇成人の日（12日） ◇栗田学院百人一首大会（13日）
- ◇3年生学年末テスト（19日・20日・21日） ◇1・2年生中間テスト（19日・20日） ◇英語検定（23日）
- ◇栗田学院学校運営協議会（27日） ◇性の学習講話（2年）